

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和2年 6月23日

盛岡市長 谷藤 裕明 殿

提出者

住所 岩手県盛岡市上田一丁目4番1号

氏名 岩手県立中央病院

院長 宮田 剛

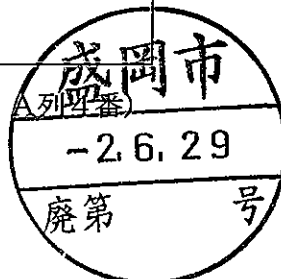
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 019-653-1151

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

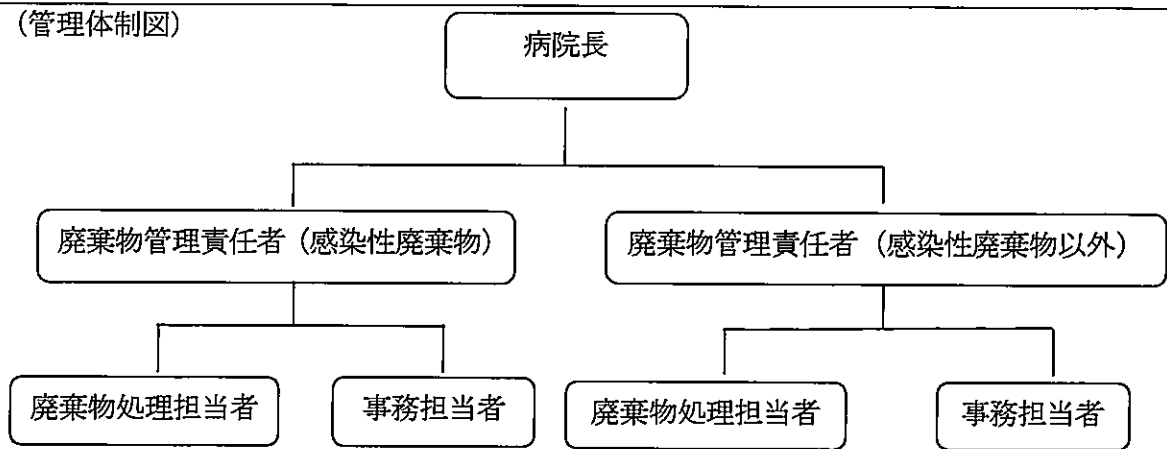
事業場の名称	岩手県立中央病院
事業場の所在地	岩手県盛岡市上田一丁目4番1号
計画期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	83 医療業
②事業の規模	病床数 685床
③従業員数	1,318 (令和2年6月1日現在)
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	①感染性廃棄物→委託処理(焼却・熔融処理により全量再資源化) ②廃酸→委託処理(焼却処理・管理型埋立処分) ③引火性廃油→委託処理(焼却処理・管理型埋立処分)

(日本工業規格



特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



※廃棄物処理担当者は部門ごとに指名 (管理部・看護部・薬剤部・臨床検査技術科・放射線技術科・栄養管理科・リハビリテーション技術科)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和元年度) 実績】			
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
	排 出 量	438.033 t	0.022 t	0.869 t
	(これまでに実施した取組) 感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別を徹底			
②計画	【目標】			
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
	排 出 量	435.843 t	0.022 t	0.869 t
	(今後実施する予定の取組) 感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別を徹底			

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別を徹底
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性廃棄物と非感染性廃棄物の分別を徹底

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項				
①現状		【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t
		(これまでに実施した取組) 実施実績なし		
②計画		【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t
		(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
①現状		【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
	全処理委託量	438.033 t	0.022 t	0.869 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	0.022 t	0.869 t
	再生利用業者への処理委託量	438.033 t		t
	認定熱回収業者への処理委託量	t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t		t
		(これまでに実施した取組) 感染性廃棄物は焼却・熔融処理の委託をし、スラグ全量リサイクルしている。		

		【目標】			
		特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	廃酸	引火性廃油
②計画	全処理委託量	435.843 t	0.022 t	0.869 t	
	優良認定処理業者への 処理委託量	t		t	
	再生利用業者への 処理委託量	t		t	
	認定熱回収業者への 処理委託量	t		t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t		t	
			(今後実施する予定の取組) 引き続き、感染性廃棄物の焼却・熔融処理委託をし、スラグ全量をリサイクルする。		
電子情報処理組織の使用に関する事項			【前年度（令和元年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)			0 t	
			(今後実施する予定の取組等) 令和2年度より電子マニフェストにて運用		
※事務処理欄					